

令和5年度入学式 式辞

令和5年度新入生のみなさん、入学おめでとうございます。

公私ご多用のところご臨席たまわりました兵庫県立湊川高等学校同窓会・仰星会会長 藤原 武光 様、本校学校評議員 全 美玉 様 兵庫県立兵庫高等学校長 福浦 潤 様、新入生の門出を祝っていただきますことを厚く御礼申し上げます。

保護者の皆様、お子様の御入学、誠におめでとうございます。お子様に寄せる思いを真摯に受け止め、私共教職員は、お子様の大いなる成長を目指して教育活動に取り組んでまいります。どうか、本校の教育活動に御理解、御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、本校は今年創立94年目を迎える歴史と伝統を誇る普通科定時制高等学校です。教育目標である「自立」と「貢献」をもとに、本校の教育活動を通して生きる力を身につけ、将来、社会で活躍できる人材の育成を目指しています。

新入生の皆さん。「自立」と「貢献」という目標を達成するため、私から二つのお願いがあります。

一つ目、自分を大切にしてほしいということです。そもそも「自立」とは、どういう意味でしょうか。辞書を調べると、「自分の力で身を立てること」とあります。つまり、皆さん一人一人が生きる力を身につけるということです。そのために、まずは、自分を大切にしてください。自分の命、自分の心を大切にしてください。「どうせ自分なんて」と自分のことを否定的にとらえるのではなく、「きっと自分にもできることはある」と肯定的に考えるようにしてください。本校では、皆さんの自立を支えるために「3修制」における「ベーシック・ラーニングエリア」と「ライフ・デザインエリア」など、様々な特徴のある授業を用意しています。毎日、学校に来てしっかり学ぶことが、皆さんの自立につながります。

二つ目、他者を大切にしてください。本校では、幅広い年齢層や様々な国籍など多様な背景をもつ生徒がいます。それぞれの人がそれぞれの事情を持ち、思い、悩みを持ちながらも一生懸命、本校に通っています。新入生の皆さん、私がこの人の立場ならどう思うかを考え行動してください。これが「思いやり」の心です。皆さんが思いやりの心を持つことができれば、この湊川高校で一人一人が安心して学ぶことができます。他者を大切することが、社会に貢献できる人になる第一歩です。

最後になりましたが、御多用の中、御臨席賜りました御来賓の皆様方に、高い所からではございますが、心から御礼申し上げます。これからも、本校に対し、一層の御支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新入生37名の大きな成長を祈りつつ、式辞といたします。

令和5年4月11日
兵庫県立湊川高等学校
校長 前川 裕史